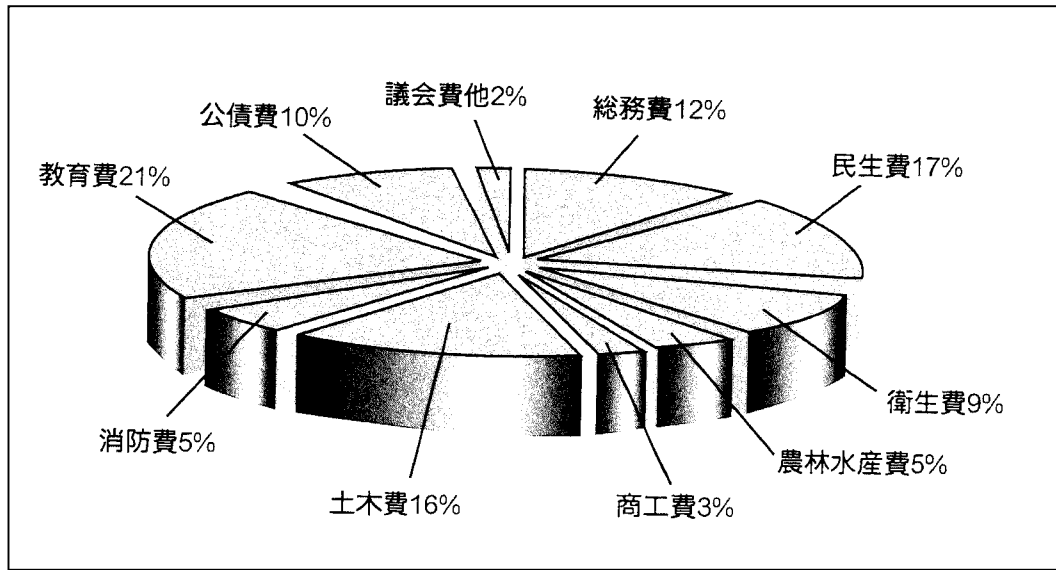


市民の暮らしの実現をめざして

三月定例市議会において、平成九年度の当初予算案が審議され、一般会計外十二特別会計および病院事業会計など一企業会計の予算が決定されました。明るい兆しが見え始めてきたとはいえ、国をはじめ、依然として厳しい財政環境であることを踏まえ、長期総合計画に沿った「健康で生きがいのある市民の暮らしの実現」をめざし、健全な財政を堅持しつつ、市民生活に直結した諸事業を計画的・積極的に進めていきます。

平成九年度の予算概要、主要事業等を表してみました。



一般会計	134億7000万円	(対前年度比 9.1%)
特別会計	83億6975万7千円	(対前年度比 14.6%)
企業会計	26億5332万3千円	(対前年度比 6.9%)

☆一般会計の内訳

歳出

総務費	15億8684万3千円	教育費	29億2749万1千円
民生費	23億2633万9千円	公債費	13億3959万2千円
衛生費	12億1651万7千円	その他	
農林水産業費	6億5764万2千円	議会費	1億9712万7千円
商工費	3億4469万2千円	災害復旧費	2千円
土木費	21億8595万4千円	諸支出金	386万8千円
消防費	6億6393万3千円	予備費	2000万円

歳入

市税	35億8546万6千円
地方交付税	37億6003万9千円
分担金及び負担金	4億2055万3千円
使用料及び手数料	2億7723万7千円
国庫支出金	9億2515万4千円
県支出金	5億9405万9千円
繰入金	5億6386万7千円
市債	25億1150万円
その他	8億3212万5千円

